

マサコラム 17

地球と人類の相互作用

現在、宇宙的規模で進行中のビッグバンによる宇宙膨張は科学的には正統派の説として認識されている。しかし、その事と地球環境問題を結びつける議論は聴いた事はない。ところが宇宙膨張のサイクルと同様に地球そのものが現在、固い密度の濃い、高い状態から密度の低い、軽い状態に変化を起しつつあるとの衝撃的な説がある。一般的には、密度の高い状態から低い状態へと変化させるには外部からエネルギーを投入する必要がある。我々が地中の鉄鉱石(酸化鉄)を地上に取り出し溶鉱炉で溶融するのと同様である。

「地球が現在、密度の低下を起しつつあるとの事から、地下の鉱石がエネルギーを加えられマグマとなり、火山として噴出し、光を放ち、蒸気となり空気として消散する。移行の過程でバランスを取る必要から地震に代表される自然災害の頻度が増大する」

この説明では何を大げさな、衝撃的説でもなんでもないじゃないかとの声が聴こえそうです(汗)☆

話はこれからです、我々の生活に響く地球環境問題の筆頭である「温暖化の要因が2酸化炭素の排出削減では的外れと言う事である。外部宇宙からの電磁波エネルギーの投入が要因」であるとなる。又、我々人類が地球環境で発生し進化した生物である以上、地球と人間はお互いにエネルギーをやり取りをする相互関係にある。つまり、地球の変化と人間の変化は同時進行である。従って、人間の人体構成そのものが固い密度の濃い、高い状態から密度低い、軽い状態に変化を起しつつあるとの事である。又、固体からライトボディと変化したニューボディに移行する過程で人体と精神の両方に様々な症状が現われる由。変化に対応できない人は様々なストレスを抱えて原因不明の病気に陥ることになる。

我々の解決策は変化に対応する為に、常に精神のバランスを心掛け、ネガティブ思考を避け、ポジティブ思考を心がけ、周囲との人間関係においても極力、繋がりを保ち孤独に陥らない事が大切となる。そのことが、母なる地球にもストレスを与えず変化を穏やかに進める事にもなる。又、現代の子供はクリスタルチルドレンと呼ばれ、変化に耐える新しい価値観を持った人類として地球に生まれているとの事、頭の古い我々は子供達に教わろう(汗)☆。

真崎雄一

オープンしました



営業時間 平日 10:00~21:00
土日 13:00~21:00
入場料 一般 1,000円
建築士 800円
女性・学生 800円
高校生以下 500円

月極は10日分とします。
なお平日は同伴であれば10:00から入場OK。また毎日17:00以後は500円です。室内は完全禁煙です。(喫煙はベランダで。)

入門講座の開講

近所に「碁を教えて」という子供がいたので、四月より入門講座を開講しました。碁は老若男女や職種を隔てず、生涯楽しめる趣味となります。覚えてみませんか。(月謝4,000円)

毎週土曜日午前10:00~12:00
二ヶ月8回のレッスンで入門時を60級としますと終講時には20級程度になります。入門講座終了後は9級(初段にセイモク)の実力になるまで責任指

導。囲碁格言や手筋、碁の本質は因果応報である事などを理解するまで、一年くらいかかりますが、ここまでくればどなたでも有段者になれます事、保証いたします・・・す。



千葉市稲毛区弥生町2-15西千葉浪花ビルTEL043-206-3430
(有)アルファ技研設計内 囲碁部「碁談」
(財)日本棋院・囲碁普及指導員 安田良一

編集後記(2010.4.25)
年のせいか、時間がどんどん流れて行く気がする。普天間、子供手当、新党分立、野菜の高騰などマスメディアに報道されても、列車の窓外の景色を見るような無力感がある今日この頃。地球のあちこちで地震や噴火が起こり、この分だと日本にもそろそろ大きいのが来そうだとは言わずもがな。まあそのときは、、、と今は思っている、碁と違って死に形を選べないのが本意である。

大きな酒場でポツと飲んでいて、保存食を確保しているという人が案外多いという話が漏れ伝わる。運良く生存した場合、餓死がいやなのなどはどなたでも。楽天的に生存を前提として炭とパーベキューの鉄板と水を少々準備した。ガスや電気は4~5日止まる予測で。種子を買い占めておいて売って儲けるってのは浅はかかしら。なに、囲碁部を囲碁農業部と改名して野菜を作ろうと発案したところ、いくらで売るともりかど部員の

きびしいつこみに、あえなく廃案としたものだから。ただ少し問題があって、種子も考えている程、長保ちはしないらしい。ところで鳩山総理の言う5月末まで解決を引く張る意味はなにか。世論の誘導期間であって場所は決まっているとの声なき声あり。予定地周辺の土地の所有者達が誰か、と言う事は、、、海浜ではないはず。もし今日が最後の日だとして、言い残す事を問われれば「盤上に耳を澄ます」と答えたい。(安田)

JSCA千葉ニュース(春)

発行(社)日本建築構造技術者協会 JSCA千葉(広報委員会)
〒261-0004千葉県千葉市美浜区高洲3-20-38(株)齋藤建築設計事務所内 TEL 043-277-5005
FAX 043-277-0906

JSCA千葉新年会開催 ハンク・マサ&JSCA千葉バンド結成披露

去る2月9日(火)午後5時、JSCA千葉の新年会が三井ガーデンホテル千葉3Fで開催された。行政・友好団体から34名、千葉会員59名、協力会員26名と、記念講演がなかったにも関わらず盛況となった。



JSCA本部木原代表の祝辞

齋藤千葉代表は挨拶の中で、世界各地に多発する地震についてと、意匠設計事務所が耐震業務を受注して審

査が滞ることについて懸念を表明された。木原本部代表は祝辞の中で確認業務の簡素化と構造設計の損害保険、その他の本部課題について話題とされた。

千葉県建築指導課色部剛史課長は庚虎(かのえとら)は新たな事が始まる年として告示改正について話され、構造業務の協力を呼びかけられた。

千葉市保全課阿部茂課長は建築文化の向上及び業務量の増大から行政への協力を要請する旨、話題とされた。

さて、JSCA千葉では今年度よりギター、ドラム、ボーカルによるバンドが結成され「ハンク・マサ&JSCA千葉バンド」としてお披露目ライブが開催され華を添えた。(安田)

【2面に関連記事】

JSCA千葉役員会議事録抜粋(佐藤)

役員会	技術委員会	市原 嗣久	プの実施について	験テーマの募集について	(1)代替タブの認定制度について(千葉県鉄骨工業会への協力依頼)
代表	齋藤美佐男	富島 誠司	第5回9月2日	第7回11月18日	(2)JSCA 若手向け勉強会の実施について
副代表	向後 勝弘	榎原 裕繁	(16:00~17:30)	(16:00~18:00)	第9回1月18日(H22)
総務委員会	園部 隆夫	園部 隆夫	出席:齋藤代表他13名	出席:齋藤代表他9名	(16:00~17:00)
	向後 勝弘	H P 委員会	1. JSCA本部および関連他	1. JSCA本部および関連他	出席:齋藤代表他17名
	園部 隆夫	加藤 義道	団体についての報告	団体についての報告	1. JSCA本部および関連他
	長内 光雄	佐藤 暢彦	2. 検討事項	2. 検討事項	団体についての報告
	佐藤 暢彦	明智 孝夫	(1)入札制度・耐震補強費用	(1)協力会員講習会の実施	2. 検討事項
	西澤 博文	向後 勝弘	に対する千葉県への要望書	について	(1)JSCA千葉新年会について
会員委員会	明智 孝夫	飯島 宏治	の提出について	(2)船橋中央卸売市場見学会について	(2)JSCA 若手向け勉強会の実施について
	齋藤 利彦	真崎 雄一	(2)一般向け構造教育普及について	(3)千葉県産学連携建築連絡会議への協力について	第10回2月9日
	相山 誠治	平成21年度	第6回10月14日	(4)千葉県建築学生賞への協力について	(16:00~17:00)
	榎原 裕繁	第4回7月30日	(16:00~17:30)	第8回12月18日	(16:00~17:00)
	菅谷 修作	(16:00~18:00)	出席:齋藤代表他17名	出席:齋藤代表他10名	(新年会を兼ねる)
	園部 隆夫	出席:齋藤代表他13名	1. JSCA本部および関連他	1. JSCA本部および関連他	出席:齋藤代表他20名
	市原 嗣久	団体についての報告	団体についての報告	団体についての報告	
	西原 忠	2. 検討事項	(1)協会会員各社との商品	2. 検討事項	
	竹下 章治	(1)協会会員各社との商品	説明会の実施について		
	西澤 博文	(2)耐震診断の業務費につ	(2)耐震診断の業務費につ		
	安田 良一	いて	いて		
	菅谷 修作	(3)適合性判定ワークショップ	(2)ポリテクカレッジより実		
	加藤 義道				
	富島 誠司				